

2018年度(平成30年度)第4回JTU理事会
2019年3月23日

公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)

2018年度(平成30年度)第3回理事会 議事録(案)

[1]開催:2018年12月7日(金)13:00~18:34

[2]場所:アイビーホール3F・シノメ(渋谷区渋谷4丁目4-25)

[3]出席者(理事25名、監事2名):

岩城光英、國分孝雄、森崎俊紘、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、飯島健二郎、山倉紀子、鈴木貴里代、村瀬訓生、和田知子、関根明子、山根英紀、富川理充、増田芳一、大関辰郎、園川峰紀、山倉和彦、小林洋、吉田隆雄、宗定敏文、川崎寛典、加納修二、森兵次(以上、理事)。

秋山昭八、萩原政吉(以上、監事)。

・専門委員出席(7名)

中山俊行(オリンピック対策チームリーダー)、山本良介(アスリート委員長)、

齊藤大輝(エイジグループ普及委員長)、矢野龍太郎(指導者養成委員長)、

小金澤光司(技術副委員長)、平松弘道(マルチスポーツ対策チームメンバー)、杉本宏樹(コーチ委員)。

・事務局出席(6名)佐藤政人、坂田洋治、児玉健太、土屋佳司、萩原舞、島村直子

[4]議事の経過

JTU定款第6章(理事会)第34条(決議)により、事務局が出席理事25名を個々に確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条(議長)により、岩城会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶を行い、定款第23条(理事の職務及び権限)による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された後、議事録確認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務局を指名して直ちに議案の審議に入った。

第1号議案)前回議事録

2018年度(平成30年度)第2回理事会の議事録案について、メール回覧済であることを報告した後に、一部文言の訂正指摘があり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項)2018年度第2回理事会(2018年9月20日JTU事務局開催)の議事録案

第2号議案)オリンピック対策チーム関係

1)エリート・ジュニア関連出場基準

標題について、中山リーダー及び事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1)2019年JTUトライアスロン・エリート強化指定選手制度

- ・承認事項2)2019年ITUトライアスロン公式大会・JTU出場推薦基準
- ・承認事項3)2019年東京ITUオリンピック・クオリフィケーションイベントJTU出場推薦基準
- ・承認事項4)ASTCアジアトライアスロン選手権(2019/韓国慶州)エリート選考基準
- ・承認事項5)2019年JTUトライアスロン公式大会・出場推薦基準
 - ・説明骨子)加盟団体推薦選手の質向上を目的に、認定記録会標準記録7級突破の条件を追記。
- ・承認事項6)JTUトライアスロン・ジュニア強化指定選手制度
- ・承認事項7)ITU世界U23トライアスロン選手権(2019/ローザンヌ)選考基準
- ・承認事項8)ITU世界ジュニアトライアスロン選手権(2019/ローザンヌ)選考基準
- ・承認事項9)ASTCアジアU23トライアスロン選手権(2019/韓国)選考基準
- ・承認事項10)ASTCアジアジュニアトライアスロン選手権(2019/韓国)選考基準
 - ・説明骨子)承認事項7)8)9)10)の全体条件として認定記録会の突破基準に関する記述を追記。
 - ・主要意見)ミックスリレーのチーム戦実施を想定した戦略の理解に関する記述の選考基準への追記について、レース時に選手への説明を十分に行う必要がある。
- ・承認事項11)第25回日本トライアスロン選手権(2019/東京・台場)出場基準
 - ・主要意見)承認事項11)12)について加盟団体及びブロック代表の推薦選手について認定記録会の突破基準に関する記述を追記。
- ・再検討事項)第9回日本U23トライアスロン選手権(2019/仙台)、第21回日本U19トライアスロン選手権(2019/仙台)、第21回日本U15トライアスロン選手権(2019/仙台)出場基準
- ・補足説明)U15選手権の定員の75名から65名に変更することについて、再度大会側の受け入れ状況を確認の上、3月の理事会で再審議を行うこととする。
- ・承認事項12)2019年NTTトライアスロン・ジャパンランキング
- ・承認事項13)2019年JTUトライアスロン・ジュニアランキング

2)JTU強化拠点事業

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、強化拠点ポイント算出方法について再度調整案を提案することとし、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)JTUトレーニングセンター・強化拠点・強化クラブの整備事業と認定基準の方針
- ・補足事項)強化拠点のポイント認定内容について、内訳を再度修正の上、理事会に再度提案を行うこととする。

3)強化指定選手制度(評価基準の追加と補足の適用)

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)強化指定選手制度(JOC派遣大会・評価基準の追加)
 - ・アジア競技大会(2018/ジャカルタ・パレンバン)
金メダル:エリート強化A1指定(対象・高橋侑子、古谷純平)、銀・銅メダル:エリート強化A2指定
- ・承認事項2)強化指定選手認定の補則適用
 - ・説明骨子)アジアカップ(2018/ホンコンチャイナ)男子競技において、レース中の予期せぬ上位選手の失格等の事案が発生したため、エリート強化指定選手認定制度の「補足(例外措置)」を適用する。
 - ・内容:アジアカップ(2018/ホンコンチャイナ)の結果に対し、2019 年度第1期JTUエリート強化指定選手認定評価を1ランクダウン。
 - ・理由:ITU公式記録として成立したレースであり「評価」すべきであるものの、レース展開上の諸条件から実順位相当の「評価」できないと判断されるため。

4)強化指定選手確認書・合意書

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)強化指定選手確認書の締結方針
- ・説明骨子)選手・競技団体の権利と責任を明確にクリーンなアスリートであるためのサポートを行うための書面とし、内容について、法務確認、選手・コーチへ確認の上、施行を行うことが説明された。
- ・主要意見)本書面内容に違反された場合の処罰について意見があり、罰則を行うことを目的とした書面ではないことと、本書面では罰則を行う権限がないことが補足された。

5)東京 2020 大会選考基準方針

標題について、当初本理事会での審議案件ではあったが、中山リーダーから理事会提出にあたり、オリンピック対策チーム内でさらに審議が必要であることから、本理事会での審議を見送る提案と報告があった。大塚専務理事から本選考基準策定に対し、12月26日(水)の臨時理事会の開催提案があり、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)東京 2020 大会選考基準策定に係る臨時理事会(12月26日(水))の開催

第3号議案)パラリンピック対策チーム関係

パラリンピック対策チーム承認事項について、富川リーダーから説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)東京都パラスポーツスタッフ認定制度への推薦スタッフ
- ・承認事項2)2019 年 JTU パラトライアスロン強化指定選手制度
- ・承認事項3)2019 年 JTU パラトライアスロン強化指定選手

2018年度(平成30年度)第4回JTU理事会
2019年3月23日

- ・承認事項4)JTUパラトライアスロン特別強化指定選手制度(to2020)および選手
- ・承認事項5)2019年JTUパラトライアスロン育成強化指定選手制度
- ・承認事項6)2019年JTUパラトライアスロン育成強化指定選手
- ・承認事項7)2019年ITUパラトライアスロン公式大会JTU出場推薦基準
- ・報告事項8)JTU認定記録会へのパラトライアスロン選手の参加推奨
- ・報告事項9)JTU認定記録会へのパラトライアスロン選手の参加推奨
- ・報告事項10)東京2020パラリンピック競技大会パラトライアスロン競技出場資格
- ・説明骨子)大塚専務理事から2018年11月24日に行われたITU理事会において、日本から提案していた東京2020パラリンピック競技大会の対象クラスについてのルール改正が承認され、男女共クラスアップが可能となり、すべてのパラトライアスリートに門戸が開かれるというとの説明がよりあった。

第4号議案)マルチスポーツ対策チーム関係

マルチスポーツ対策チーム承認事項について、平松メンバーから説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)2019アイアンマン(IM)プロ登録証明書の発行基準
- ・説明骨子)アイアンマンプロカテゴリー出場希望選手からの代理人を通じ、基準内容における改善提案を受け、マルチスポーツ対策チーム及び関係者で競技を経て、プロ登録証明書の発行基準を一部緩和する。
- ・承認事項2)2019年JTUロングディスタンストライアスロン強化指定選手制度(再修正)
 - ・説明骨子)プロ登録証明書の発行基準改定に伴い、「IMプロ登録証明書発行選手を評価基準に追記。
- ・承認事項3)2019年ITU世界ロングディスタンス・デュアスロン選手権出場基準
- ・承認事項4)2019年ITU世界ウィンタートライアスロン選手権日本代表選手選考基準
- ・承認事項5)2019年日本ロングディスタンストライアスロン選手権出場基準
- ・承認事項6)2019年JTU主催共催ロングディスタンストライアスロン大会エリート出場基準
- ・承認事項7)第19回日本デュアスロン選手権(2019/未定)エリート・U23・ジュニア出場基準

第5号議案)エイジグループ普及委員会関係

エイジグループ普及委員会の承認事項について、斉藤エイジグループ普及委員長から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、エイジランキングシステムの一部修正・再提出を条件に、承認可決した。

- ・承認事項1)ITU世界・アジアエイジグループ出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・スタンダードトライアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・スプリントトライアスロン選手権日本代表選手出場基準

- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・ロングディスタンストライアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2019ITU世界・アジアエイジグループ・ロングディスタンスデュアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・スタンダードデュアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・スプリントデュアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・アクアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・ウィンタートライアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・クロストライアスロン選手権日本代表選手出場基準
- ・2020ITU世界・アジアエイジグループ・アクアバイク選手権日本代表選手出場基準

- ・承認事項2)2019年ランキングシステム
- ・2019エイジランキングシステム
- ・2019ロングエイジランキングシステム

- ・承認事項3)2019年度JTUエイジランキング対象大会申請ガイドライン
- ・承認事項4)2019日本エイジグループトライアスロン選手権宮崎大会出場基準

第6号議案)国体関係

第75回福井国体および第74回茨城国体に関する事項について、山倉和彦理事から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)第73回大会(福井県)参加資格違反に関する調査回答報告

・補足説明)日本スポーツ協会(JSPO)から国体実施要項総則第5項「参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」に関する参加資格違反の聴聞手続きの通知があり、JSPO国体委員会(12月)で審議の後、処分内容が確定されることが報告された。

- ・承認事項2)第74回大会(茨城県)予選会免除大会及びトップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置の適用

第7号議案)審判・技術委員会関係

標題について、小金澤技術副委員長から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、承認可決した。

- ・承認事項1)2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会ナショナルテクニカルオフィシャル(NTO)選考方法

・補足説明)ITUレベル2資格の合否が確定した後(2019年1月予定)、公示を行う。

- ・承認事項2)ITU TOレベル1育成セミナー(2019/3月九州会場)開催実施

- ・報告事項1)テクニカルオフィシャル(TO)海外派遣事業の継続
- ・報告事項2)ITUレベル2テクニカルオフィシャル資格取得セミナー(2018/東京)開催報告

第8号議案)JTU競技規則改定案

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、承認可決した。

- ・承認事項1)JTU競技規則改定案及びルールブック作成案
- ・説明骨子)2019年2月に加盟団体に配布を行う予定で改定作業を実施していることが報告された。

第9号議案)表彰・役員推薦関係

標題について、事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)日本スポーツ賞・日本パラスポーツ賞(読売新聞社)推薦
 - * 日本スポーツ賞 推薦選手「高橋侑子(富士通)」
 - * 日本パラスポーツ賞「土田和歌子(八千代工業)」
- ・承認事項2)公益財団法人日本障がい者スポーツ協会(特別賞)
 - * 特別賞推薦選手「土田和歌子(八千代工業)」
- ・承認事項3)毎日スポーツ人賞
 - * 新人賞「谷真海(サントリー)」
- ・承認事項4)JOCスポーツ賞
 - * 女性スポーツ賞「和田知子 JTU 理事」
- ・承認事項5)ヤマハ発動機スポーツチャレンジ賞
 - * 功労賞「鈴木貴里代 JTU 理事」
- ・承認事項6)ミズノスポーツメントール賞
 - * 吉田一祐トータルサポート委員会委員(トレーナー)
 - * 矢島実トータルサポート委員会委員(トレーナー)
- ・承認事項7)公益財団法人日本スポーツ協会役員推薦
 - * 理事:山倉紀子 JTU 理事(新規)
 - * 評議員:山倉和彦 JTU 理事(継続)
- ・報告事項8)公益財団法人日本オリンピック委員会役員推薦
 - * 理事:大塚真一郎 JTU 専務理事(継続)
 - * 評議員:仲井公哉 JTU 副会長(継続)

- ・報告事項1)田山寛豪(NTT 東日本・NTT 西日本/流通経済大学助教 * JTU 事業企画委員会委員)港区観光大使就任

第10号議案)JTU専門委員・チームメンバーの追加申請

専門委員会および対策チームメンバーの追加について、事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・コーチ委員会(12名)

吉越慎吾(千葉)、新井義之(新潟)、疋田浩気(静岡)、入江克之(滋賀)、佐々木政治(京都府)、小原千絵(鳥取)、長崎祥太(広島)

佐藤治伸(愛媛)、平松幸弘(愛媛)、武友潤(福岡)、森亮介(大分)、千葉智雄(沖縄)

・マルチスポーツ対策チーム(1名)酒井絵美(群馬)

・事業企画委員会(1名)山本雅一(東京)

・パラリンピック対策チーム(新規2名)高橋慶樹(東京/JTUコーチ委員):アシスタントコーチ(PTWC 主担当・チーフ)、菊池日出子(福島):アシスタントコーチ(女子主担当)、(辞任1名)原田雄太郎(埼玉/JTU指導者養成委員):アシスタントコーチ(男子主担当)

[5]報告と提案

1)宮崎合宿報告(事務方)

2017 年度第 5 回ナショナルチーム合宿における事故によるご遺族との和解合意と表明文書の公開について報告された。

2)予算執行状況報告(事務方)

2018 年度の予算執行状況が報告された。

3)東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会(鈴木理事)

今夏行った東京都が行った水質検査の結果と、競技ボランティアの応募状況等について報告があった。

4)関西ワールドマスターズゲームズ 2021(岸田常務理事)

トライアスロン競技の実施要項と準備状況が報告された。

5)女子専門委員会(事務方)

盗撮問題についての取り組み方針が報告された。

6)JOCスポーツ指導者海外研修事業(事務方)

JOCスポーツ指導者海外研修事業に福井コーチ委員長を推薦することが報告された。

7)JTU会員5万人計画進捗報告(事務方)

会員登録状況について、現在 25,100 名であることが報告され、各ブロックでの会員増への普及活動が要請された。

8)2019 年主要大会スケジュール(事務方)

8 月にオリンピッククオリフィケーションイベント、高松アジアカップ、日本 U23・19 選手権の開催日程等が報告された。

[6]次回理事会:

2018 年度(平成 30 年度)第 4 回 JTU 理事会
2019 年 3 月 23 日

2018 年度(平成 30 年度)第 4 回理事会:2019 年 3 月 23 日(土)開催予定。

[7]閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、18 時 34 分に閉会した。

議事録署名人:

(岩城光英・議長・会長・代表理事) (印) 2018 年 月 日

(荻原政吉・監事) (印) 2018 年 月 日

(大塚眞一郎・専務理事) (印) 2018 年 月 日

(園川峰紀・理事) (印) 2018 年 月 日